

森林ボランティア「オホーツクの会」だより

2024年9月 No.66

こども探検隊

パンツまでずぶ濡れで

川、楽し～！

7月24日（土）、常呂川FCとの共催により小学生11名、スタッフ18名（オホーツクの会11名、FC3名、北海道2名、中部森林管理署2名）の参加で「オホーツクの森こども探検隊」を行いました。



北見本来の夏らしい気候の中、こどもたちは3班に分かれて、森林探検、カモフラージュなどのミッションにチャレンジしました。

森林探検では、縦横に張り巡らしたロープに触れずに進む蜘蛛の巣、トランシーバー交信、木の葉のフロッタージュ（こすり出し）、双眼鏡を使った動物（イラスト）探しなどの課題をクリアしながら進みます。

また、森林探検の前後の時間には、会員の皆さん手作りの綱渡り、ハンモックなどを楽しみましたが、人気だったのは「川」、全身ずぶ濡れになって遊ぶ子（着替えなし）もありました。



午後からは、森の家で工作、小山さん、小林さん、小島さん、渋谷さんらの指導でパタパタ（板返し）を完成させることができました。

お手伝いいただいた皆さん、お疲れ様でした。（多数のため氏名省略）

<近藤>

第3回森いく

子どもらの笑顔のために！

第3回森いくは7月16日（火）、8名の参加によりこども探検隊の準備活動を行いました。

まずは遊具設置エリアの草刈り&枯れ枝等の取り除き、子どもたちが転んでもケガをしないようにていねいに進めます。

そして、遊具設置ですが・・・
昨年までターザンロープで使っていた木が倒れているというトラブル発生！



結局、遊具はハンモックと綱渡りの2か所とすることとして往年の知識と経験を駆使して設置しました。

午後からは、クラフト（パタパタ＝板返し）作成の指導・練習、事前に長谷川さんから指導を受けた小山さん、小林さん、渋谷さん、小島の4人が他の参加者に作成指導。

指導する側もされる側も四苦八苦、本番は小学生相手、スムーズに進むよう手順をしっかりと確認しました。

なお参加者は次の通り（敬称略）【吉田、渋谷、近藤、小山、小林、細坂、土門、小島】

<小島>

なるほどクイズ

（答えは会報のどこかに…）

キノコ（菌）はその生活（栄養摂取）方法によって、腐生菌・共生菌・寄生菌に分けることができます。



では、次のキノコを腐生菌・共生菌・寄生菌に分けてみましょう。

- ①シイタケ ②マツタケ ③サルノコシカケ ④シメジ ⑤ナラタケ（ボリボリ） ⑥ハナイグチ（ラクヨウキノコ） ⑦冬虫夏草 ⑧マイタケ

藻琴山散策会

7年ぶり実施 ですが・・・

8月24日（土）、参加者・スタッフ合わせて34名により、北海道森林管理局（常呂川FC、網走南部森林管理署）、北海道（オホーツク総合振興局）共催の藻琴山散策会が行われました。



北見を出発する時から陽射しも強く、バス内では「今日は絶好の登山日和だね」などと話しながら東藻琴側登山口（6合目）に到着、「この散策会は、2016（H28）年に制定された山の日を記念して行われていますが、新型コロナや悪天候・猛暑での中断・中止もあり、実に7年ぶりの実施です。暑さ対策に留意して楽しみましょう。」との主催者あいさつを受けて3班に分かれてスタートです。



登山道沿いのゴゼンタチバナやヤマハハコ・ミヤマハンノキなどをガイドの説明を受けながら観察、銀嶺

荘（8合目）で小休止、ここから本格的な登山開始です。

ところが、銀嶺荘をスタートしてまもなくポツポツと雨が降り始め、山頂は真っ白、「登山は中断・下山」となりました。



ゴゼンタチバナ

「低くても（1000m）山、山の気候を侮ってはいけない！」を実感させられた藻琴山散策会でした。

なお、参加された会員は次の通りです。
【小島、渋谷、細坂、嘉野、大戸、秋田、小畑、土門、菅野、近藤（敬称略）】

＜近藤＞

【なるほどクイズ】 答え



どのような場所に生えるか？が答えに結びつきます。
(とは言っても見たことないものもあるけど)

腐生菌は、木材や落ち葉などを分解して栄養を得ます。人工栽培が可能でスーパーなどで売られています。①シイタケ ④シメジ ⑧マイタケ

共生菌は、生きている植物と養分のやりとりをして生活しています。特定の植物とのみ結びつくのもあります。②マツタケ ⑤ナラタケ(ボリボリ) ⑥ハナイグチ(ラクヨウキノコ)

寄生菌は、動物や植物から栄養を得ることで生活します。③サルノコシカケ ⑦冬虫夏草
注) 文献によって分類がことなる場合もあります



天候等によっては、中止・内容変更になる場合があります。

申込みは、できるだけ**メール**でお願いします。
h_tokoro_f@maff.go.jp (常呂川 FC アドレス)
または koei1714@gmail.com
**<イベント名、氏名(カナ)、住所、
郵便番号、生年月日、連絡先>(様式は任意)**

○森林づくり塾(主催: 常呂川 FC)

日 時	2024年9月29日(日) 常呂川森林ふれあい推進センターからバスが 出ます 出発 9:00(受付 8:30~)
場 所	オホーツクの森他
内 容	森林保育作業(現況調査)他
持ち物	作業および森林散策できる服装、昼食、飲み物、マスク等
参加費	200円(保険料等)
申込み	9月12日(木)まで 先着20名です

○第5回森いく活動

日 時 2024年10月15日（火） 9：30～
場 所 森の家集合
内 容 古の森遊歩道の整備、「ふれあいの森」活動他
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物、マスク等
申込み 10月8日（火）まで

「森いく活動」は5～10月の第3火曜日および必要に応じて実施します。

○秋の森林散策会

日 時 2024年10月19日（土）
常呂川森林ふれあい推進センターからバスが出ます
出発 8：30（受付 8：00～）
場 所 白湯山遊歩道（釧路市阿寒町）
内 容 森林散策・自然観察を通じて、森林の果たす役割を学び、森林の
魅力を感じましょう。
持ち物 森林散策できる服装、昼食、飲み物、マスク等
参加費 1000円（含む保険料）、一般参加者は2000円
申込み 10月8日（火）まで
先着40名とします

★散策会の下見を兼ねた「自然に学び隊」活動を行いますので希望者は事務局まで連絡願います。

10月8日8:15 常呂川FC集合 申込み 10月1日まで

◆悪天候の場合（小雨実施）は、別日に変更となります

○森林散策会（主催：オホーツクみどりネットワーク）

月 日 2024年10月20日（日）
場 所 }
集 合 } 9月下旬に決定予定です。
参加費 } 事務局長（近藤）まで問い合わせ願います。
持ち物 森林散策できる服装、昼食、飲み物、マスク等
申込み 10月 8日（火）まで

○炭づくり隊&色々食べ隊

日 時 2024年10月26日（土） 9：30～
場 所 オホーツクの森「森の家」
内 容 飾り炭づくり、焼き物食事会
持ち物 飾り炭材料、作品持ち帰り用の入れ物、昼食、飲み物、マスク等
参加費 500円（保険料、食材費等）
持ち込み・差し入れ大歓迎、アルコール禁止
申込み 10月15日（火）まで
定員（20名）を上回った場合は抽選とします

木々に関するつぶやき

【イチョウ】（銀杏・公孫樹）

中国原産の雌雄異株の落葉高木で高さ 30m、太さ 1.5mになる。秋に黄葉。

果実の外種皮には悪臭があり、かぶれることもある。

街路樹、公園樹等として利用され、種子はギンナンとして食用だが、食べ過ぎると食中毒を起こすことがある。

「生きている化石」と呼ばれる裸子植物（針葉樹ではない）。



会費納入のお願い

当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。（退会される方は事務局へ一報願います）



— 納入方法 —

- ・ 会が主催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 常呂川森林ふれあい推進センター内の事務局に納入
- ・ 会の口座（ゆうちょ銀行）に振り込む（手数料がかかります）

ゆうちょ銀行（郵便局）から振り込む場合

【記号 19960 番号 08073231】

他の金融機関から振り込む場合

【店名 九九八 店番 998 普通預金 口座番号 0807323】

森林ボランティア「オホーツクの会」

お問い合わせ



北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター内
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3
TEL 0157-23-2960 メール h_tokoro_f@maff.go.jp

入退会、会費納入等の問い合わせは koei1714@gmail.com へ